



東京池袋豊島東ロータリークラブ Rotary  3062回  
 Rotary Club of Tokyo Ikebukuro Toshima-East 第16回例会 2024/12/5  
**Weekly Report**   
 会長:佐藤久雄 幹事:高木義男 RI会長:ステファニーA.アーチック 第2580地区ガバナー:石川彌八郎

**本日の例会**

12月5日(木)12:30~13:45  
 社会奉仕フォーラム  
 卓話:「未来にはばたけ!」  
 少年少女野球大会 in東京ドーム」  
 卓話者:澤部利蔵様  
 紹介者:小泉博明会員  
 活動報告:「としまこども講談教室」  
 小泉社会奉仕委員長

**次回の例会**

12月12日(木)12:30~13:30  
 クラブ協議会

**11月21日 例会報告**

司会 長尾会員  
 開会点鐘 榊原副会長  
 ロータリーソング  
 ソングリーダー 小泉会員

☆会員総数 33名  
 ☆出席規定適用者数 27名  
 ★本日の出席者総数 22名  
 ★〃 免除者出席数 5名  
 ★本日の出席率 68.75%

【名著を読む】  
**立川昭二『病気の社会史』**

COVID-19が漸く終息しつつあるが、古代ギリシアの疾病、ハンセン病、ペスト、梅毒、結核などの病気の歴史をたどれば、世界史の転換点が明らかになる。猖獗をきわめる感染症の恐懼、新たな難病の出現などで、病気が文明と歴史にいかなる影響を与えるかを論じた。(小泉博明)

**会長報告**

- 米山功労者第14回メジャードナー 宮代昌三会員
  - 米山功労者第10回メジャードナー 宮部一弘会員
  - 米山功労者第9回マルチプル 加古博昭会員
- 会長欠席の為、副会長が報告

**12月お祝い**

会員誕生日 石川 宜司  
 小林 征夫  
 榊原 一久  
 高木 義男



米山功労者第10回メジャードナー 宮部一弘会員



米山功労者第9回マルチプル 加古博昭会員



## 11月21日 卓話報告



会員卓話  
加古博昭会員

### 通信と電波のお話

- ・職業分類は電気通信工業
- ・通信の分類の切り口  
有線 or 無線そして公共 or 自営  
有線公共 NTT 等  
無線公共 ドコモ、AU、ソフトバンク、楽天  
その他の4G、5Gサービス等  
有線自営 構内電話、有線LAN、イントラネット等  
無線自営 業務用無線（ドライブスルー、テーマパーク、建設現場等）、ローカル5G
- 法的根拠 電波法、電気通信事業法等
- ・携帯電話の普及で電波が身近になった  
携帯電話所有で電波利用料という税を納税している。年間1台140円？  
電波利用料制度は国会で予算審議をする一般会計ではなく特別会計  
約20年前の小泉純一郎政権の塩川正十郎財務大臣の発言。母屋（一般会計）ではおかゆをすすっているときに、離れ（特別会計）ですき焼きを食べていると批判。  
電波利用料制度は不法電波の取り締まりを目的に制度化したが使いきれしていない？
- ・電波は誰のものか？  
国民の共有財産、よって電波の割り当ては総務省の管轄  
電波法とは平たく言えば電波を飛ばしすぎないための規制。特定の者が占有しない
- ・総務省でも監督できない放送局  
AFN (American Forces Network) ラジオ (旧 FEN)  
横田基地 AM810 KHz、三沢基地、岩国基地、佐世保基地 AM1575 KHz  
沖縄 FM89.1 MHz AM648 KHz
- ・スマホ所有で無線局という許可（総務大臣認可）を得ている  
iPhone 設定→一般→法律に基づく情報および認証クリック  
アンドロイドスマホ 設定→デバイス情報→規制ラベルクリック  
イスラエルとレバノンのヒズボラとの紛争で、

イスラエルの工作員の仕掛けでポケベルやトランシーバーが爆発しヒズボラの構成員が3000人ほど犠牲になった。トランシーバーについては日本製のアイコム(株)製造との報道があったがアイコム(株)は否定した。

- ・5GのGとは何の略  
5th Generation Mobile Communication System (第5世代移動通信システムの略)  
5Gの使用周波数帯は3.7GHz帯、4.5GHz帯、28GHz帯等ミリ波帯  
4Gの使用周波数帯は450~470MHz、698~862MHz、790~862MHz、2.3GHz~2.4GHz  
3.4GHz~3.6GHz  
電波の開発の歴史はより高い周波数の開発、アンテナの開発  
楽天、ちょっと昔はソフトバンクが宣伝していたプラチナバンドとは700MHzから900MHzの周波数帯域のこと。5Gの普及を目指す通信キャリアが1世代前の4Gの使いやすさを強調するとはこれいかに
- ・ギガとは何？  
キロ(1000)メガ(1000000)ギガ(1000000000)テラ(1000000000000)ペタ(1000000000000000) 芦田愛菜ちゃんのワイモバイルのCMが誤解のもと
- ・スマホのアンテナはどこにある？  
内蔵されています。スマホ前の携帯は通話前にアンテナを伸ばした。  
電波の周波数で波長が違います。波長でアンテナの長さは変わってきます。  
3KHz~30KHz(VLF超長波)、30KHz~300KHz(LF長波)  
100km 10km (波長) 10km 1km  
300KHz~3MHz(MF中波)、3MHz~30MHz(HF短波)  
1km 100m 100m 10m  
30MHz~300MHz(VHF超短波)、300MHz~3GHz(UHF極短波)  
10m 1m 1m 10cm  
3GHz~30GHz(SHFマイクロ波)、30GHz~300GHz(EHFミリ波)  
10cm 1cm 1cm 1mm  
300GHz~3THz(サブミリ波)  
1mm 0.1mm
- ・5Gの普及が進んではいないと思われるが2030年代には開発されるという6G  
我が国の通信の雄NTTはじめ世界中が開発競争をしていると言われる6G  
開発しようとしているテラヘルツ波  
電波法での電波の定義。300万MHz以下の電磁波をいう。  
3000000MHz = 3000GHz、3000GHz = 3THz。  
テラヘルツ波は未開であり最後の開発領域？



会員卓話 細田新子会員

## ニコニコ

長尾会員 11月14日の親睦とSAAの合同ホームミーティングは大変楽しく、お話し一杯の会でした。その際の残金に+aとしてニコニコ

本日の合計額：2,000円

今年度ニコニコ累計額：204,000円

今年度指定ニコニコ累計額：11,000円

## 社会奉仕委員会報告

### 第2580地区 ロータリー財団地区補助金プロジェクト報告 (第6回)

令和6年11月29日(金)、豊島区立池袋小学校(山口正男校長)にて、3、4時間目(10:30~12:05)に第6回「としまこども講談教室」を開催した。当日は3、4年生合同で80名が体育館に集合し、宝井琴鶴の「道徳科」の授業(90分)を受講した。

授業は、「見て聴いて体験しよう！日本の伝統話芸 講談」というテーマである。授業の内容は、前回とほぼ同様であるが、学年が3・4年生となったので、発達段階を配慮して授業を展開した。多くの児童が活発に講談を体験し、今回は時間が足りないほどであった。また、保護者が20名近く参観した。なお、としまテレビの取材もあった。回を重ねるごとに内容も充実してきた。

次は、12月16日(月)に豊島区立朋有小学校で開催予定である。

(社会奉仕委員会 小泉博明)

第6回「としま講談教室」に参加して社会奉仕事業である「としまこども講談教室」で、11月29日に小泉社会奉仕委員長と細田青少年奉仕委員長とで池袋小学校を訪問しました。講師には今やすっかりロータリー講談で引っ張りだこ



講談写真：宝井琴鶴先生と集合写真

の宝井琴鶴先生とお弟子さんの小琴さんと琴人さんに務めていただきました。池袋小学校の体育館をお借りし、3年生と4年生を対象にまた保護者約20名にも講義をしていただきました。講談とはの説明から始まりそのあとは「水戸黄門」「小学校なのり」や豊島区にゆかりのある「鬼子母神」「とげぬき地蔵の由来」などの演目を全員で読み上げました。こどもたちには釈台を張り扇で叩くという行為がとても興味深く休憩時間も列をなして叩くのを待っていました。その4つの演目をこどもに選んでもらったあと高座に上がり釈台を張り扇で叩きながら講談体験をしていただきました。そして最後は琴鶴先生の真打の話芸を生で見聞きました。「小学校なのり」で元気で仲良しで給食がおいしいのが自慢の池袋小学校3年生4年生には伝統芸能に触れる貴重な時間を過ごしたと思います。 文責 加古博昭

第6回「としま講談教室」が、2024年11月29日(金)10:30~12:00、池袋小学校にて、3・4年生各2クラス計80~100の参加により開催されました。企画者の小泉社会奉仕委員長、加古会員、細田と友人の有正、他ご父兄約20名も見守りました。

「伝統芸能としての講談」の説明から始まり、演目は「鬼子母神」や「とげぬき地蔵」など豊島区に由来のあるもので、子供たちはとても興味深そうに聴いていました。

そのあとは、高座に上がり「小学校なのり」や「水戸黄門」なども読み上げて講談体験。釈台を張り扇で叩いて語るということがとても楽しかったらしく、半数以上の子供たちが順番を待って行列を作るほど。そして締めくくりとして、真打の琴鶴先生の話芸を鑑賞しました。この年頃の子供たちにとって、忘れられない楽しく貴重な体験になったことと思います。宝井琴鶴先生はじめお弟子さんの小琴、琴人さん、ありがとうございました。 文責 細田新子